

誠・力・光

平成30年4月19日  
練馬区立北町中学校  
学校だより 4月号

## 『責任のある子育て』

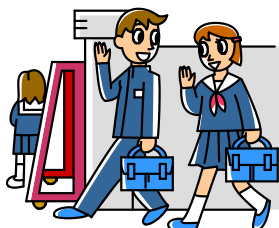
校長 赤木 宏行

子供たちの成長にとって、家庭の果たす役割はとても重要です。特に親が示す物事の考え方や、生き方、在り方は、子供には直接・間接を問わず大きな影響を与えます。子供たちは色々な刺激を親の生き方・生活の姿勢から受けて、失敗や成功を繰り返しながら徐々に自分の意思をもち始め、個性を形成し他と協調しながら大人へと自立していきます。

私がまだバスケットの顧問をしていた時の夏休みが始まってまもなく、保護者の方からこのような電話を受けたことがありました。「学校では、子供が遅刻したらもう試合には出さないのですか。」とのことでした。練習試合で試合終了間際に遅刻してきたために、試合には出してもらえず、気落ちして帰宅した子供を見て、かけてきた電話でした。少し興奮した父親の話の聞かせてもらった後、私は自分の考えをこのように話したと記憶しています。

「遅刻して、試合に出せなかったのはチームとしてもとても残念でした。でも、練習試合はまだこれからもたくさんあるし、次回に今回の分も挽回するように、お父さんからもしっかり言い聞かせて下さい。それから、今度は遅刻しないように、少し早めに家を出させていただけませんか。」私の対応にも問題があったのかもしれません。でも、遅刻をして試合時間に間に合わなかったことが原因なのです。学校に問い合わせの電話をする事も事情を理解する上で大切なことです。と同時に、しかった教師の心を受け止め、協同して子供の失敗を論じてやる事も、責任の所在を更に明確にし、我が子の自立を促す一つの手段だと想います。

教育とは何らかの意図をもって働きかけ、望ましい姿に変化させ、価値あるものを実現させようとする営みです。学ぶためにはある程度「学ぶ構え」をもっていることがとても重要です。この「学ぶ構え」がしっかりしていれば、少々の困難に耐えて学習していこうとする姿勢が生まれてきます。家庭教育の基本は、子供の自由な考えをもとに、さらに向上しようとする意欲をもたせ、自分自身への甘えを徐々に取り除き、豊かな自己実現に向けて努力させるために大人としての支援をしていくことだと思えます。子供が独立して歩むためには、様々な試練にさらされ、それを乗り越えていくことこそが大切なのだと考えます。家庭と学校が子供を取り巻く大人としての責任をしっかりと自覚し、基本的な協同姿勢をとりながら、役割を果たしていければと思います。



今年度の校内組織および人事異動による転出や退職、4月より本校に着任した教職員を紹介します。



1年間どうぞよろしくお願ひいたします。



## 平成30年度教職員人事異動

	職	氏名	備考
転出	事務主任	平野 由美	練馬区立豊溪中学校へ
	養護教諭	鹿野谷 美里	新宿区立牛込仲之小学校へ（新規採用）
	講師・理科	對馬 敦	東大和市立第三中学校へ
	学校生活臨時支援員	横田 啓太	練馬区立豊溪中学校へ
退職	主任教諭・保健体育	川崎 博正	
	非常勤教員・社会	田代 卓	
	講師・保健体育	河野 保子	
転入	教諭・保健体育	宍戸 亮子	足立区立新田中学校より
	教諭・理科	吉澤 舞	豊島区立明豊中学校より
	事務主任	伊藤 有美子	東村山市立八坂小学校より
	非常勤教員・社会	亀島 正良	練馬区立石神井東中学校より
	養護教諭	大山 裕子	都立高島特別支援学校より
	講師・保健体育	熱海 守応	練馬区立関中学校（兼務）
	学校生活支援員	高橋 愛子	練馬区立練馬東中学校より
	講師・社会	田代 卓	
	期限付任用教員	田草川 昌弘	

## 平成30年度校内組織一覧

校長 赤木 宏行		副校長 岩本 眞由美		
学年	1組	2組	3組	
1年	担任	岡本 雄之	宍戸 亮子	世古 朝依子
	副担任	成田 彰伸 深山 朋子 田草川 昌弘		
2年	担任	藤木 正明	美船 文子	谷津 岳文
	副担任	島野 達夫 原田 公美 大山 裕子		
3年	担任	津田 忠輝	吉澤 舞	江頭 葉子
	副担任	二階堂 洋子 深澤 健浩 林 直 亀島 正良		
学年主任...成田 彰伸(1学年) 島野 達夫(2学年) 二階堂 洋子(3学年)				
講 師	田代 卓(社会) 佐々木 彩(家庭) 熱海 守応(保体) 塩坂 梢(保体) 岸下みのり(英語)			
スクールカウンセラー：神田 眞由美 心のふれあい相談員：野呂 潤一 事務：伊藤 有美子 高橋 美幸 栄養士：河口 由季 学校図書館管理員：三好 自利子 給食調理：一富士コーポレーション委託 施設管理員：練馬区高齢者事業団 用務：諏訪サービス社委託				

